

平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年4月26日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 エイアンドティー

コード番号 6722 URL <http://www.aandt.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 磯村 健二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 吉村 佳典

四半期報告書提出予定日 平成25年5月8日

TEL 045-440-5810

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	2,329	15.2	211	△2.3	206	△2.2	144	5.5
24年12月期第1四半期	2,022	△1.9	216	△28.1	210	△28.6	136	△4.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	23.04	—
24年12月期第1四半期	21.85	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
25年12月期第1四半期	9,854		4,279	43.4		684.02
24年12月期	9,336		4,197	45.0		670.82

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 4,279百万円 24年12月期 4,197百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00
25年12月期	—				
25年12月期(予想)		0.00	—	12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,400	5.1	400	△3.5	380	△6.1	240	△8.7	38.36
通期	9,200	6.2	830	9.6	800	8.3	490	1.0	78.31

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期1Q	6,257,900 株	24年12月期	6,257,900 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

25年12月期1Q	998 株	24年12月期	940 株
-----------	-------	---------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期1Q	6,256,916 株	24年12月期1Q	6,256,960 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 2「当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) セグメント情報等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、政権交代によるデフレ脱却に向けた経済対策、金融緩和政策の効果等を背景とした円安・株高の基調となり、輸出環境の改善をはじめ景気回復へ向かう兆しをみせております。一方で、米国の財政緊縮、欧州債務問題や中国経済の減速傾向等、海外景気の下振れが、引き続き国内景気を下押しする不安要因となっております。

国内におきましては、少子高齢化の進展等により、医療費の増加傾向が見受けられます。このような環境下において、政府は「医療イノベーション5か年戦略」を昨年6月に策定し、ものづくり力を生かした革新的医薬品・医療機器・再生医療の開発を推進しております。また海外市場におきましても、日本の高度な技術を有する医療に対して需要が高まっており、日本の医療産業の市場を広げ、さらなる成長を目指すことが期待されております。

このような事業環境のもと、当社は病院検査室のIT化・自動化を支援する臨床検査機器システムの販売基盤拡大に向けて、新規顧客獲得と既存顧客の更新需要の取り込みに注力いたしました。また、血液検査事業を主体とするOEMビジネスにつきましては、新たな販売先を開拓し、既存OEM先との関係強化に努めるとともに、製品の品質向上のための社内体制構築を推進いたしました。海外展開につきましては、当社は中国の瀋陽東軟医療系統有限公司との間で設立した合弁会社東軟安德医療科技有限公司（以下、東軟安德）を通じてOEM販売を展開してまいります。現在、東軟安德では各製品販売のための薬事承認取得と、現地での試薬工場の立ち上げに向けた準備を進めております。

国内販売につきましては、検体検査装置のOEM販売が、販売先の在庫調整等により昨年同期から引き続き低調に推移したものの、消耗品のOEM販売は堅調に推移いたしました。また、臨床検査情報システムと検体検査自動化システムの大型案件が増加した結果、当第1四半期累計期間の売上高は2,329,370千円（前年同期比15.2%増）となりました。利益面におきましては、期初より各製品の原価低減に努めてまいりましたが、人件費の増加及び他社製品を含めた総合提案による大型案件の増加等により、原価率が上昇いたしました。販売費及び一般管理費につきましては幅広い部門で人材補強を行ったことによる人件費の増加と、コア技術である電解質、グルコースセンサーの品質強化に注力した結果、営業利益は211,266千円（同2.3%減）、経常利益は206,308千円（同2.2%減）、四半期純利益は144,162千円（同5.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比べ518,182千円増加し、9,854,571千円となりました。流動資産は同518,525千円の増加、固定資産は同343千円の減少となりました。流動資産の増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が761,046千円増加したことによるものです。固定資産の減少の主な要因は、無形固定資産が16,132千円増加した一方、有形固定資産が27,059千円減少したことによるものです。

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末と比べ435,645千円増加し、5,574,746千円となりました。流動負債は同435,036千円の増加、固定負債は同609千円の増加となりました。流動負債の増加の主な要因は、短期借入金390,000千円、支払手形及び買掛金が118,588千円増加したことによるものです。固定負債の増加の主な要因は、その他固定負債が587千円増加したことによるものです。

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べ82,536千円増加し、4,279,824千円となりました。純資産増加の要因は、利益剰余金が69,079千円増加したことによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の業績予想につきましては、当第1四半期における業績が概ね堅調に計画の範囲内で推移していることから前回（平成25年2月8日発表「平成24年12月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」に記載）の業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	723,732	499,525
受取手形及び売掛金	3,442,072	4,203,118
商品及び製品	334,498	334,614
仕掛品	481,254	491,322
原材料及び貯蔵品	539,574	530,353
その他	175,383	156,412
貸倒引当金	△1,376	△1,681
流動資産合計	5,695,140	6,213,665
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	684,384	673,597
土地	1,356,626	1,356,626
その他(純額)	332,281	316,010
有形固定資産合計	2,373,292	2,346,233
無形固定資産		
投資その他の資産	150,881	167,013
関係会社出資金	377,956	377,956
その他	766,790	777,373
貸倒引当金	△27,671	△27,671
投資その他の資産合計	1,117,075	1,127,658
固定資産合計	3,641,248	3,640,905
資産合計	9,336,389	9,854,571
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	945,647	1,064,235
短期借入金	1,960,000	2,350,000
未払法人税等	119,309	75,520
製品保証引当金	94,841	81,588
賞与引当金	5,688	76,973
その他	676,657	588,862
流動負債合計	3,802,144	4,237,180
固定負債		
長期借入金	1,260,000	1,260,000
資産除去債務	5,181	5,202
その他	71,775	72,362
固定負債合計	1,336,956	1,337,565
負債合計	5,139,101	5,574,746

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	577,610	577,610
資本剰余金	554,549	554,549
利益剰余金	3,061,725	3,130,804
自己株式	△456	△521
株主資本合計	4,193,429	4,262,442
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,858	17,381
評価・換算差額等合計	3,858	17,381
純資産合計	4,197,288	4,279,824
負債純資産合計	9,336,389	9,854,571

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	2,022,395	2,329,370
売上原価	968,827	1,241,853
売上総利益	1,053,567	1,087,516
販売費及び一般管理費	837,311	876,249
営業利益	216,255	211,266
営業外収益		
受取利息	9	9
投資不動産賃貸料	2,488	2,488
為替差益	9	1,528
その他	353	1,462
営業外収益合計	2,861	5,488
営業外費用		
支払利息	5,253	7,944
その他	2,894	2,502
営業外費用合計	8,147	10,446
経常利益	210,969	206,308
特別利益		
出資金売却益	—	1,722
特別利益合計	—	1,722
税引前四半期純利益	210,969	208,030
法人税等	74,263	63,867
四半期純利益	136,705	144,162

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社の事業形態は、主として臨床検査に関する製品及びサービスを顧客に提供する単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。